

大学等と地域が連携して取り組む地域課題解決プロジェクト(ふるさとミライカレッジ)について

1. 背景と目的

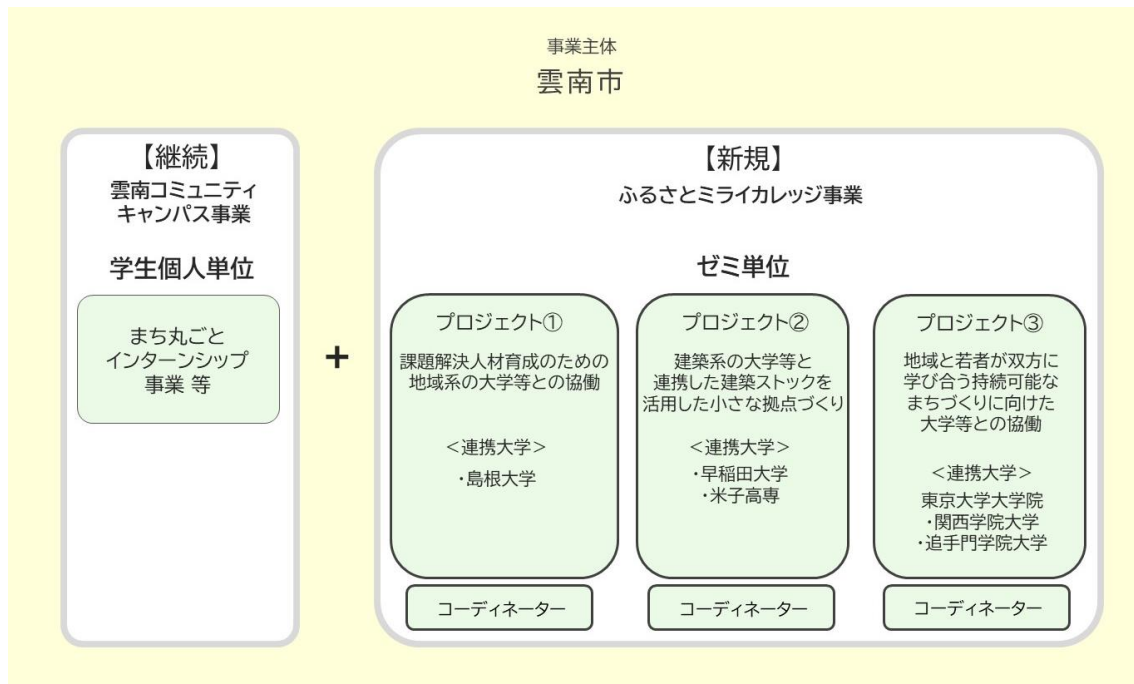
- 本市では、これまで地域課題に関心をもつ大学生にフィールドワークやインターンシッププログラムを提供する「雲南コミュニティキャンパス事業」に取り組み、全国各地の128大学から延べ695人の大学生を受け入れている。
- 本事業では、この取り組みをさらに発展させ、大学等のゼミ単位で受け入れる新たなプログラムを構築し、年間を通じて地域課題の分析や解決策の検討、実践をサポートしていく。
- 人口減少により様々な分野で担い手不足が進む中、大学生の活動を一過性のものとして終わらせるのではなく、継続的に地域に関わる仕組みと環境を整え、積極的関係人口へと引き上げていく。

2. 事業概要

新たに複数の大学等と連携し、ゼミ単位で以下のプロジェクトを立ち上げる。

(1) プロジェクト内容

プロジェクト① 参加学生 20 人 ／年	課題解決人材育成のための地域系の大学等との協働 ・学生が滞在する地域のお祭り（賑わい市）の実行委員会に参画し、住民と協働しながら、学生目線での企画提案と実践を行い、新たな交流と賑わいを創出する。 ・学生の滞在拠点施設を開放し、地元住民との交流を広げるイベントを学生主体で企画し、毎月1回開催する。
プロジェクト② 参加学生 25 人 ／年	建築系の大学等と連携した建築ストックを活用した小さな拠点づくり ・建築系の学生が、空き家の再生と賑わい創出に取り組む地域自主組織等と協働しながら、住民ワークショップなどを通じたエリア全体のリノベーション構想の具現化や古民家を活用した賑わい拠点の創出に向けた実践を行う。
プロジェクト③ 参加学生 25 人 ／年	地域と若者が双方に学び合う持続可能なまちづくりに向けた大学等との協働 ・大学等と地域自主組織等が連携した地域の課題解決に向けたプロジェクトを募集し、提案に基づいたプロジェクトの組成と実践をサポートする。 ・本市の強みである多様な地域プレーヤーとの対話・共創を通じて、学生が新しい視点で課題を捉え、その中から解決策につながる可能性を探索する実践型プログラムとして展開する。



（２）めざす成果

- 地域のお祭りに学生たちが参画し、若者目線でアイデアを提案・実行することで、新たな交流と賑わいを創出する。
- 地域と大学機関との連携機会を年間を通じて得ることで、地域課題の分析や課題解決策の検討、実践を推進する。
- 学生同士や地域住民との交流を深める拠点施設を整備し、学生が雲南市に継続的に出入りしやすい環境を整える。
- 多様な地域プレーヤーとの対話・共創を通じて、学生がプロジェクト後も雲南市に継続的に関わる関係性を構築する。

（３）事業費 １０，０００千円

[内 訳]

旅費 １６０千円（大学機関との協議等に係る出張旅費）

業務委託費 ３，０００千円（教員・学生の受入れコーディネート業務）

補助金 ６，８４０千円（学生の交通費・滞在経費等への補助）

[財 源]

大学と地域が連携して取り組む地域課題解決プロジェクト（ふるさとミライカレッジ）実証事業（総務省・定額 10,000 千円）

※詳細は添付資料のとおり

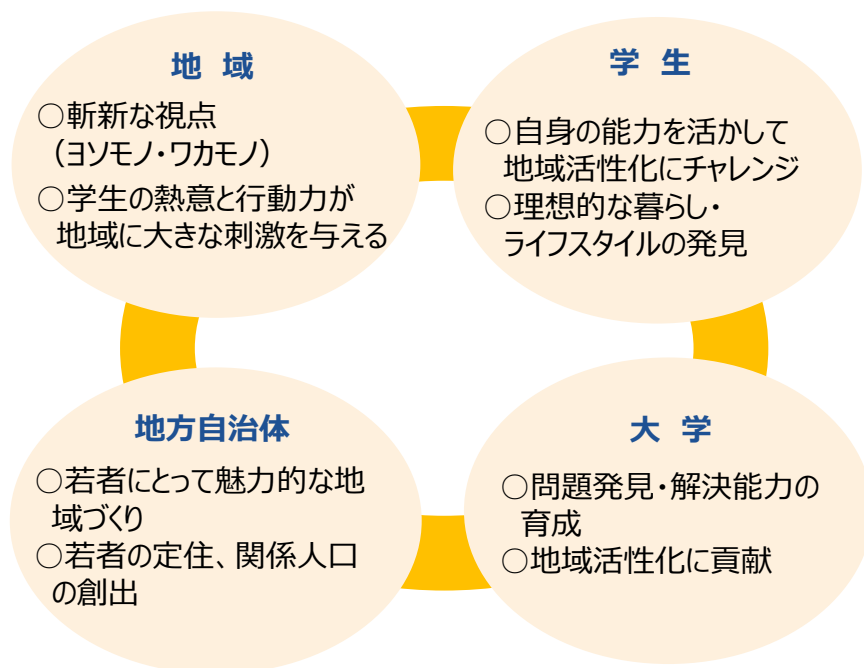
※予算措置は、６月補正予算に計上予定

大学等と地域が連携して取り組む地域課題解決プロジェクト（国費事業）

令和6年度補正予算額：280百万円（新規）

大学等高等教育機関と地域が連携して地域課題解決プロジェクトのモデル事例の創出・横展開、プラットフォームの構築を推進。進学を契機として東京圏への若者の転出超過が続いている中、若者の力を活かした魅力的な地域づくりや未来の地域づくり人材の育成・還流の取組を加速化させ、地域の担い手の確保や将来的な地域おこし協力隊等への参画を推進。

大学等と地域が連携した地域課題解決プロジェクトの効果 ～地域・学生・地方自治体・大学の「四方よし」の取組～



<現状と課題>

- 一部の地域において、大学等高等教育機関と地域が連携したフィールドワークを伴う地域課題解決プロジェクトが取り組まれており、地域活性化や若者の定住等の成果が上がっているが、全国的な広がりには至っていない。
- 課題としては、
 - ・地方自治体・地域・大学・学生間のプロジェクト効果の認知不足
 - ・大学・学生のフィールドワークの場はあるものの地域・自治体が活用できていない（地域・自治体の受入れのノウハウ・マンパワー不足）
 - ・大学・学生には費用負担と受入れ地域・自治体とのマッチングの困難等がある。

<事業概要>

- ① モデル事例の創出・横展開（1.8億円）
 - ・先進事例のノウハウの分析調査 0.3億円
 - ・自治体へのモデル事業委託（プログラム策定、受入体制構築等を支援）
定額10,000千円×15カ所＝1.5億円

※4/28（月）～5/30（金）第二次公募開始中。
(URL) https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/furusatomiraikarejji.html
- ② プラットフォーム構築（1.0億円）
 - ・ウェブサイト構築・運営、広報、セミナー開催、マッチング支援 1.0億円

都市圏等の大学等



担い手の
育成・還流



条件不利地域等

